

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 阪神淡路大震災よろず相談室	代表者名	理事長 牧 秀一
事業名	震災高齢者・震災障害者22名の証言記録（ビデオによる） —震災から20年が経過したとき—		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2019 年 5 月～9 月	動画の要点を時間軸で記録（5月～8月） 第1回編集会議（9月29日）
2019 年 10 月～ 2020 年 1 月	動画の記録映像の文字起こし（10月～1月） 第2回編集会議（10月20日） 第3回編集会議（11月24日）
2019 年 10 月	編集用のサマリー作り（10月中）
2020 年 1 月～2 月	文字起こしをした文章の網掛け作業（1月～2月） 第4回編集会議（1月26日）
2020 年 1 月～ 3 月	網掛けした文字起こし原稿をもとに動画の編集作業（1月～3月） アバンタイトルなどを付けて完成させる（3月31日）

<効果と成果>

阪神大震災で被災した22名の証言記録を、40時間の動画をもとに編集し6時間程度にまとめた。そこには震災高齢者・震災障害者の人生が記録されている。

令和2年6月頃には普及版を作る予定である。これは教育目的として活用して頂ければ幸いである。また「証言記録集」を制作しており令和3年1月に完成予定である。500ページと長いものとなるが、貴重な資料となり得るものと考えている。「証言集」も普及版を作成予定である。

「災害で何もかもなくした人が、どのような人生を歩んできたのか」を知る事は災害大国日本に住む私たちにとって、なにより必要な事であると思う。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	24,684
合 計	524,684

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対 象金額 (円)
直 接 経 費	謝金	205,000	205,000
	人件費	265,500	265,500
	消耗品費	17,884	14,200
	その他(会場費、コピー費等)	36,300	15,300
	小 計	524,684	500,000
間接経費 (一般管理費)		0	0
合 計		524,684	500,000